

診療局：神経内科

—スタッフ紹介—

役職	スタッフ名
認知症ケアセンター長兼部長	宗田 高穂

—概要—

神経内科では脳梗塞、パーキンソン病、てんかんなど、脳や神経の疾患の診療を行っている。手足のふるえやしびれ、歩行障害、構音障害、頭痛、めまいなどの症状について必要な検査、治療を行っている。

当院では緊急の頭部CT、MRIが可能であり、脳卒中についてはその日のうちに診断できる。必要に応じて脳波、超音波検査、髄液検査などを行っている。

内服や点滴で治療可能な場合は神経内科で治療し、手術などが必要と判断されれば、脳神経外科など外科系の科に紹介をしている。

神経内科は歴史が浅く、馴染みのない方もおられるかと思われるが、高齢化とともに必要とされることが多くなってくる科である。これらの補助診断法も参考にすれば、より的確な薬物治療ができると期待されており、MRI画像で評価する試みもできるようになる。

近隣のクリニックや病院の先生方と連携関係を密にしながら、泉州地域の患者に質の高い医療サービスを提供していきたいと考えている。どうぞよろしくお願いします。

—今年度の成果と反省点—

学術的な活動が少なかった点が反省すべき点である。

—来年度への抱負—

少しでも皆さまのお役に立てるよう努力していく。